

令和6年度第4回伯耆町子ども・子育て会議 議事録

日 時 令和7年2月5日（水）13：30～14：39

場 所 伯耆町役場3階 大会議室

出席委員 9名

山根 佳奈子（二部小学校PTA） 【会長】

椎木 慈 （ふたば保育所・あさひ保育所）

相見 光子 （小規模保育所こどもパル）

森 千代美（岸本放課後児童クラブ）

中島 寛 （溝口小学校放課後子供教室）※途中参加

長田 修平 （民生児童委員協議会）

幅田 典代 （溝口小学校）

藤原 美枝 （教育委員）

欠席委員 渡邊 智之 （あさひ保育所保護者）【副会長】

神庭 美輝 （子育て支援センター利用者）

岩崎 奈美 （岸本小学校PTA）

木島 久美 （子育て支援センター）

事務局 福祉課（住田 浩平、北垣 栄美子、後藤 彰信、松浦 夏穂）

健康対策課（中原 孝訓、多久和 由恵）

教育委員会事務局（乗本 千都）

1. 開会

発言者	発言内容
事務局	本日は、大変お忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。只今より、令和6年度第4回伯耆町子ども・子育て会議を開会する。本日の出席状況等について、委員総数12名のうち出席委員7名と委任状提出委員4名の計11名で、委員の半数以上に達しているため、伯耆町子ども・子育て会議条例第6条の規定に基づき、本会議が成立していることを報告する。
事務局	この度新たに伯耆町長となった小澤町長から委員の皆様にご挨拶をさせていただきます。
町長	事前に会議資料を見させていただいた。今回は小中学生及びその保護者へのアンケートの結果の記載があり、この内容をぜひ政策に反映したいと思っているところである。 町政の中心として、人口減少を抑えることを成果指標としており、その原点は教育や保育の充実、子育て支援だと思っている。この会議と現在作成中の計画がそのエンジンの一つになると考えているので、委員の皆様には協力をお願いしたい。 今回のアンケートを見ると、こどもたちの多くは町の自然や祭り、楽しいイベントが好きだと回答しており、このことは今後も大切にしていきたい。一方、保護者の声として、経済的負担が大きいことや仕事との両立が難しいという声が多く見られた。経済的負担を軽減し、こどもと向き合う時間を確保できる体制を整えることで、家庭教育が充

	実していくのだと思う。公約で伝えた紙おむつ購入補助、粉ミルク購入券、給食費、教材費等の支援は財源がそろえばできる限り行っていきたいと思っている。 この会議で計画を作成していただいたことは、総合計画等にも反映させていきたいと思っている。検討・協議をよろしくお願いします。
事務局	公務のためここで町長は退席する。

2. 報告事項等

発言者	発言内容
会長	「2. 報告事項等」について、説明を事務局に求める。
事務局	○小学5年生・中学2年生の児童生徒及びその保護者へのアンケート調査結果について資料1-1 資料1-2 こどもたちは町の自然や地域のイベントに関することに対し、町のよさを感じている。一方、町への要望として、放課後や休日に遊ぶことのできる場所、公園や図書館・公民館など自由に過ごせる場所を増やしてほしいという声が多かった。 保護者からは、子育ての経済的負担や仕事の制約が大きな悩みとして挙げた。また、こどもの教育や健康に関する悩みが多く、話し相手や相談相手がいらないという回答もあった。 ○伯耆町こども計画（案）に対するパブリックコメント実施結果について資料2 計画案の提出期間は令和6年12月6日から令和7年1月10日までで、意見の提出はなかった。この結果は町のホームページで公表している。
会長	説明のあった報告事項について、質問・意見はないか。
委員	小中学校児童へのアンケートの取り方の詳細は。
事務局	福祉課から各学校へ回答協力を依頼した。学校によって実施方法は異なる。学級活動の中で行った学校もあれば、持ち帰って各自回答した学校もある。回答率は77.1%。
委員	可能な限り回答率100%を目指して実施すべきではないか。教育委員会と学校と連携して、アンケート回答方法を統一するなど。
事務局	事前に校長会でも確認していただき、質問内容及び回答方法を検討してうえでアンケートを実施している。 アンケートは協力をお願いするもので、回答を必須としていないが、今後アンケートを実施するときは回答方法についても検討する。
会長	そのほか質問・意見はないか。
委員	(なし)

3. 議事

発言者	発言内容
会長	議事に入る。 (1)「伯耆町こども計画（案）について」事務局より説明を求める。
事務局	議事の説明に先立って、町長交代に伴う計画（案）の一部変更等対応について説明する。

	今年度は、町長交代に伴う計画（案）の大きな変更はしない予定。町長に確認し、施策の方向性に大きなずれはないと判断したため。ただし、町長が先程の挨拶で述べた施策が具体化する際には、見直し時期に併せて加筆修正を行う。 このたびの計画策定は、今回提示したものをベースに委員の皆様から意見をいただき、修正したものがほとんど完成形の計画となる。最終的な計画は、町長の方針や意向によりどうしてもというものがあれば加筆修正を行い、3月末までに策定する予定である。その内容は、改めて委員の皆様にご連絡する。
事務局	では、続いて議事の説明を行う。（ 資料3 に基づき説明。）
会長	説明のあった議事について、質問・意見はないか。
委員	3点質問・意見がある。 1点目、13ページに小学校の児童推移の記載がある。全体で見れば児童数に大幅な減少はないものの、地域によっては今後大きく減少する見込みがある。このことをどこかに記載してはどうか。記載することで課題感が見えると思うが。 2点目、36ページに配慮が必要な人への支援に関する項目があるが、具体的な取組があれば記載してはどうか。 3点目、37ページに記載の子ども意見の尊重の担当課は「関係課」とある。具体的な課を記載していないのはなぜか。
事務局	1点目、地域によって減少の度合いに差があることは把握している。この計画にはその内容の記載がないため、追記するとすれば、30ページの町全体の現状と課題部分になるかと思う。記載方法は検討する。 2点目、ここでは大まかな内容を記載しているが、具体的な事業は今後事業実施の中で検討する。 3点目、こどもの意見を聞き、施策に反映させていくためには、意見の内容に関する業務を行っている課が担当となる。このため、計画では、特定の課を記載するのではなく、「関係課」としている。
委員	承知した。 アンケート結果を見て、こどもが地域の人たちからやさしさを感じ取っていることが分かりうれしく思った。新町長が「町民の底力」というようなことを言っていたが、地域の力を結集する祭りやイベントに力を入れることでこどもも地域との関わりが増えるだろうし、町はそれらを支援するようにしてほしい。
会長	このほかに意見・質問はないか。
委員	アンケートの自由記載の内容について、ぜひ公表してほしい。公表の方法を検討する必要があるが、こんな意見があるんだ、というのを他の町民も見られるようにすることで、今後、町への意見がより一層集まると思う。 普段から、町のことを知ってもらう機会を増やすことが重要だと感じている。町はいろんな事業をやっているのに、町民に知られてないことが多くある。町のことを知ってもらう機会を増やすことで、町に対して意見を伝えやすくなるように思う。

	保護者をはじめ町民が「こんなふうにしてほしい」と意見を言えるために、日頃から情報発信をしていってほしい。
委員	情報発信に関して、欠席した委員から意見を預かっているのでお伝えする。 子育て世代は、とにかく忙しく余裕がない状況。その中で町からの情報を自分で得ようと思ってホームページを見ると、どこにどの情報が載っているか分からず、欲しい情報にたどり着けなかった。 トップページから一発で子育て情報につながったり、検索してすぐに情報が見つかったりするようになればいいのと思う。今は困っている人に情報が届かないホームページになっているので、改善してほしい。 また、子育て支援事業一覧のパンフレットについて、知らない人が多かった。これも情報発信不足なのではないかと思う。 加えて、特にファミリーサポート事業について、パンフレットに書いてあることがホームページには書いてなかった。せっかくいい情報が載っているので、ホームページ上にも書いて、誰でも情報を拾えるようにしないと、伝わらないのではないかと思う。 とのことだった。家、役場や保育所、子育て支援センターなどどこからでもその情報にアクセスできるようなホームページ設計の工夫をしたほうがよい。また、パンフレットには、より詳しい情報に繋げるために、QRコードを掲載してはどうか。
事務局	情報発信については、新町長の公約の中でSNSを活用すると言っているので、今後何らかの形で実施していくことになるかと思う。 ホームページの掲載方法は工夫しているが、人によって不慣れさや感じ方の違いがあり、思うところにたどり着かないというのはあったかもしれない。 現在のホームページの作りとしてはトップページの「暮らしの情報」ボタンをクリックすると、「妊娠・出産」「子育て・保育」など段階ごとにページを閲覧できるようになっている。
委員	今の人は、ひとつずつ上から見ていくというよりも、知りたいことをキーワードで直接検索していくほうがいい。
事務局	検索バーもトップページに搭載されている。スクロールした下のほう。
委員	下のほうだとわからない。一番上に表示できないか。
事務局	ホームページ担当課と検討する。
会長	このほかに意見・質問はないか。
委員	2点質問がある。 1点目、基本目標4の評価指標について、前回と変更し、「そう思う」の回答だけでなく、「どちらかといえばそう思う」の回答も含めた割合としたのはなぜか。 2点目、パブリックコメント後、修正された部分が多かったと思うが、再度パブリックコメントを取る予定はあるか。 また、感想にはなるが、今回の小中学生へのアンケート内の「将来この町に住みたいですか」という質問に対し、「わからない」の回答数

	が多かった。この子たちがどうやったら「住みたい」とはっきり言えるようになるかを考えていかなければいけない。そのための事業や指針がこの計画になると感じた。
事務局	1点目、各委員からの意見により見直したもの。指標としては両方合わせた数値だが、分析時には個別に見ていくことになるかと思う。2点目、基本目標の変更等大きく内容が変わってはいないため、再度パブリックコメントを実施する予定はない。
会長	このほかに意見・質問はないか。
委員	(なし)
会長	他になれば、事務局より今後の計画策定の流れについて説明を求める。
事務局	本日の会議をもって、伯耆町子ども・子育て会議での伯耆町こども計画の審議を終了する。会議の中でご意見をいただいた内容等については、計画案の手直しを行う。また、初めにも申したとおり、町長交代に伴い現在の計画案から一部変更をする可能性もあるが、子ども・子育て会議としてこの「伯耆町こども計画」でよいか伺いたく思う。
会長	では、本計画案を「伯耆町こども計画」としてよいか。
委員	はい。
会長	続いて、(2)「その他」事務局より説明を求める。
事務局	特になし。

4. その他

発言者	発 言 内 容
会長	続いて、「その他」事務局より説明を求める。
事務局	先ほども申したとおり、本日の会議をもって令和6年度の子ども・子育て会議を終了する。今後修正や見直しをしたものについては、後日お知らせする。 会議録及びその他資料は、ホームページに掲載予定。
会長	その他に意見等はないか。
	(なし)

5. 閉会

会長	本日の会議の日程は全て終了した。 これをもって、令和6年度第4回伯耆町子ども・子育て会議を終了する。
----	---